

INTERNET YELLOW PAGES



NEW

INTERNET YELLOW PAGES

今月の

I N D E X

- 今月のWhat's NEW!!
- Watcher's Yellow Page
- 引越し
- 新製品
- ソフトウェア
- 電子メール情報サービス

春爛漫の季節だね。ぽかぽかあったかくて、桜もちらほらする中、居眠りなんてしていないかな。昼間にたっぷり寝ておいて、夜はたっぷりネットサーフィンなんて不健康だからやめようね!

「今月のWhat's NEW!!」
インターネットマガジンに寄せられたさまざまな新しいページの情報から面白いものをピックアップしてあるぞ。



「インターネットナビゲーターCD」の使い方
 「マガジンナビゲーター」を使う●付録のCD-ROMには、ここで紹介されたホームページのURLを取録している。興味をもったホームページの名前をクリックするだけで、そのサイトにジャンプ。キーボードからURLを打ち込む必要がないので、ラクチンというわけだ。
 「WWW on CD」を体験しよう●記事中のマークのついたサイトは、インターネットにつながってなくても付録CD-ROMの中でネットサーフ体験ができるぞ。

WHAT'S

NEW

9705

今月は、占いやフリーマーケット、カーナビなど役立ちサービスが目白押し! もう、インターネットはあなたの生活の必需品になってきた。

親子のための四柱推命

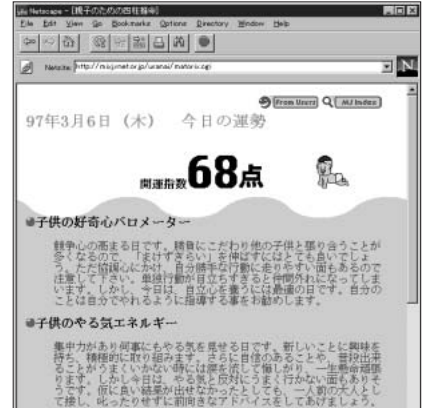
<http://mixj.rnet.or.jp/uranai/>



ここはリクルートが送る占いのページだ。なんと親子の相性や、子供の運命を占うというから驚きだ。しかも、あの計算が面倒な四柱推命で占ってくれる。

親子で相性も何もないだろうと言う声もありそうだが、相性を占うことで自分自身と自分の子供の特徴を知れば、子育てに役に立つと考えられる。たとえば、子供が頑固なのか、内気なのか、陽気なのかを知れば、それに合わせた子

子供との相性、子供の生涯を占おう



育てもできるというものなのだ。

相性占いのほかに、子供の今日の運勢を占うこともできる。今日の運勢度を100点評価で知ることができるのだ。また、好奇心、やる気エネルギー、運勢バイオリズムといった項目で細かく調べることができる。入学や試験日などで、子供の行く末にハラハラしながら待つときには気休めになるかもしれない(逆に不安になってしまうかもしれないが...)

ノジマフリーマーケット

<http://market.join-am.or.jp/>



家電量販店のノジマによるパソコン関連オンラインのフリーマーケットだ。新製品や価格の変動が激しいパソコン関連製品だからこそ、大きなフリーマーケットがあるのはうれしいものだ。

持っている品物を売りたい場合は、WWW上で会員登録をすれば「売りたいコーナー」に情報を登録することができる。欲しいものを探して買う場合は、「買いたいコーナー」をクリックしてみよう。パソコン本体、周辺機器、その

パソコン製品のフリーマーケットを開催! 掘り出し物をゲットしよう



他というカテゴリーからノートパソコンやモデム、ハードディスクなどの好きなものを探することができる。それぞれの品物は、上限金額や地域という条件を加えることもできるので、自分の予算や住んでいる場所といった要素も条件として付けられる。

フリーマーケットのほかに、超特価アウトレット商品を放出するというコーナーもあるので、のぞいてみることをおすすめする。

Smap(ドライブ計画支援システム)

ドライブするときの最適ルートを自動探索

<http://inf.edu.yamaguchi-u.ac.jp/~www/KATSU/smap.html>



最近、カーナビゲーションがずいぶん流行のようだ。ここは、遠出のドライブするとき超便利なページだ。出発地と目的地を入力すれば、なんと自動的に目的地までの最適のルートがこのページ上で簡単に検索できる。

検索方法は非常に簡単で、出発地をマウスで選んで、目的地も同様に選ぶ。高速道路を使うが使わないかを条件として選べばOK。出発地から目的地までの最適ルートと距離、おおよその所要時間が表示される。

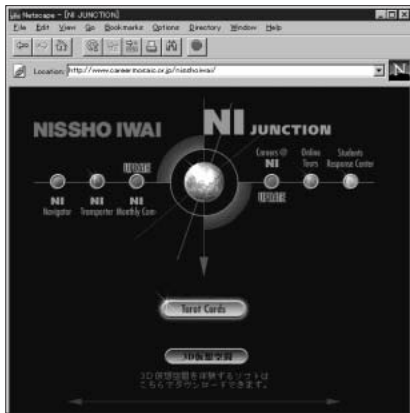


よその所要時間が表示される。ただ、細かい地図が表示されるわけではなく、あくまで使用する国道や高速道路のインターチェンジ名が表示されるだけだ。それでも、自分の家から思いっきり遠いところなどをいろいろ入力して楽しむこともできる。所要時間を見ていると日本も意外に広いことが実感できるのだ。

また、日本各地の簡単な観光案内や各都市のリンク集などもあるのでなかなか楽しめる。

NI JUNCTION

<http://www.careermosaic.or.jp/nisshoiwai/>



就職活動もバーチャルスペースが使われるようになってきたようだ。日商岩井株式会社は、就職希望者を対象にして、人事部担当者が参加する三次元バーチャルスペースである「CHA太郎」をオープンした。これは、なんと人事部担当者と直接チャットができるという驚きの試みなのだ。もちろん、チャットができる日時は限定されているので注意しよう。

仮想空間の中へは、日商岩井の若手社員が

日商岩井の人事担当者とチャットができるぞ!



モデルになったアバター(仮想空間の中での自分の分身)になって歩き回ることになる。これを楽しむためには、専用ソフトをダウンロードする必要があるが、このページからリンクされているので安心だ。

この仮想空間には、「会社訪問」、「部門紹介」、「OB訪問」の部屋があり、歩くと就職活動している気分になれる。人事担当者は猫の姿らしいので、見つけたら自分をアピールしよう。

ZAPPY

<http://mixj.rnet.or.jp/zappy/>

CMソングやドラマの歌が検索できる!



株式会社リクルートから創刊された、一味違う音楽雑誌「ZAPPY」のホームページだ。この雑誌、「別れと出会い」といった遊びや恋愛などの生活シーンにぴったり合った音楽を提案発見してくれるという雑誌で、おまけに音楽が試聴できるCDまで付いてしまうのだ。

このホームページも面白いしかけを満載している。あのCMに流れている音楽は一体なんだ? というような疑問に答えてくれる「CMソングサーチ」や、同じくドラマの主題歌を検索できる「ドラマソングサーチ」などは、かなり便利だ。ちょっとカラオケで歌いたいけれど、だれか歌ってるのかわからないなんてときには強力な味方になってくれるはずだ。

また、読者投稿が非常に大事にされている。巷でヒットしているアルバムなどの感想や、自分の定番ソングなどの投稿を募集している。自分の感想と比べてみたり、CDを買ううでの参考意見にしてみたりと使える情報になるぞ。

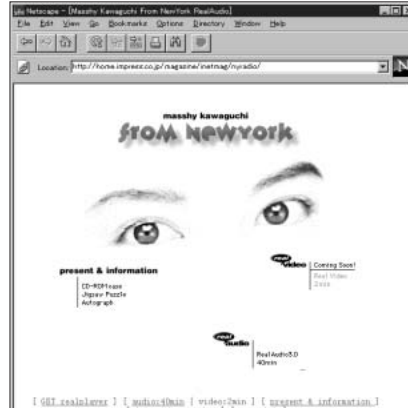
WHAT'S NEW 9 7 0 5

あのマッシー川口のFrom New York がラジオになった! ファンにはたまらないあのボイスが聴けるぞ。このほか、旅に出たい人のためのページなどなど。さあ、アクセスしてみよう。

Masshy Kawaguchi From New York

<http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/nyradio/>

本誌でおなじみマッシー川口のfrom New Yorkがインターネットに登場!



ハロー! お元氣い~で始まる本誌の連載でおなじみの「マッシー川口のfrom New York」ニューヨーク在住のマッシー川口こと川口雅代さんが、ニューヨークで起こったさまざまなエピソードを、アップテンポなノリでレポートするというコーナーだ。

本来は紙のこのコーナーがリアルオーディオ放送を始めた。マッシー川口さんと言えば、あの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の人気キ



ャラクター片桐彩子の声を担当しているだけあって、キュートなボイスはファン必聴なのだ。

内容は、From New York がそのままラジオになったもの。ニューヨークのおもしろエピソードや必見スポット話はもちろん、ときメモのレコーディング風景などの話でつづる40分だ。

声だけではもの足りない人には、今回のラジオ番組の予告編の映像をリアルビデオで見ることもできる。要チェックだ。

birth

<http://www.aif.or.jp/birth/>

ブレイク寸前のアイドルタレント情報をいち早くキャッチ



株式会社アスキーが運営するプロバイダーのアスキー・インターネット・フリーウェイがアイドル番組のページをオープンした。その名も「birth」だ。

その名のとおり、新人アイドルを誕生させるべくプロモートする「priprix」というコーナーと、タレントのエッセイを連載するコーナーがある。

priprixは、新人タレント18人を集めて、彼女たちの独自のホームページをオープンさせる。



それを見た人たちは、気に入ったタレントに投票するという形で人気投票をする。ここで一番人気のあったタレントは、アスキーの出版するパソコン誌である「UNDO」の表紙を飾ることになる。このページから、アイドルが生まれてはばたくかもしれないというわけだ。

料金は6月30日までは無料だが、その後一部を有料化するということなので、まずは気軽にアクセスして、お気に入りを見つけてみよう。

しましまネット

http://www.shimashima.or.jp/



日本は四方を海で囲まれているだけあって、島がたくさんある。しかも、それぞれの島が独特の風土をもっていて、旅行するのは非常に楽しく、一部には離島マニアというのいるくらいだ。このページは、財団法人日本離島センターが運営する離島のページで、離島ファンにはうれしい情報いっぱいだ。

「島インフォメーション」のコーナーでは、日本全国の島の情報を紹介している。島へのアク

離島でのんびり暮らすのもいいかもね



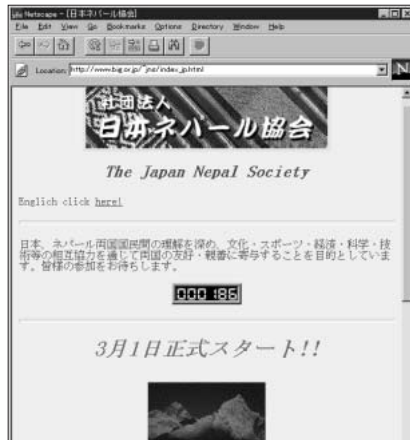
セス方法や観光協会の連絡先などの基本的なデータはもちろん、島のプロフィールや地酒、まつりや評判の宿など、詳細な情報を手に入られる。まだ、紹介されている島の数が少ないので、今後の充実に期待したい。

「島体験コーナー」では、7つの島を巡って宝を探してプレゼントをもらおうというゲームが用意されている。宝のある場所にはいろんな離島の情報もあるのでなかなか楽しい。

日本ネパール協会

http://www.big.or.jp/~jns/index_jp.html

ネパールを旅する前にここにアクセス



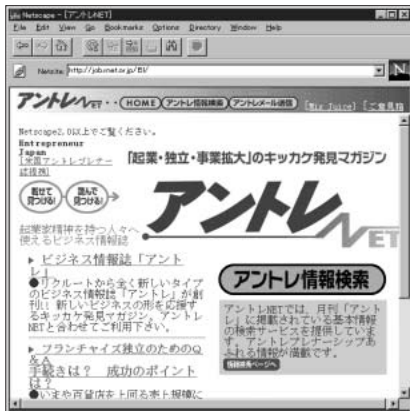
日本テレビの某番組の影響なのか、最近アジア方面へのバックパック旅行がブームになっているという。このページは、そのアジア方面の国々の中でも、神秘的国と言われているネパールの情報がたっぷりのページだ。運営しているのは、社団法人ネパール協会というところだ。

まず、アクセスすると夕映えのエベレストの画像が迎えてくれる。「ネパール写真館」にアクセスすると、ネパールの風景や現地の素朴な人々の写真を見ることができる。また、イベント情報では国内外のネパールに関する情報なども手に入る。中には、ネパールに植林に行ったり、ネパールの家庭料理を学んだりするイベントがあって参加してみたいなぞ。

また、もっと深いネパールの知識を得たいという人は「ネパールQ & A」や「ネパールの言語・文学」のコーナーがおすすめだ。また、工事中が多いが、旅行情報なども掲載される予定なので期待して待てよう。

アントレ・ネット

http://www.recruit.co.jp/BI/



株式会社リクルートがこの2月に創刊した、起業・独立・事業拡大などを指す人向けの雑誌「アントレ」のインターネット版が、創刊とともにオープンした。

「アントレ」は、個人が会社や店を始めるときに、パートナーや出資者の募集情報や、法人がフランチャイズ展開をするときに、参加者を募集するといった情報を提供する雑誌だ。

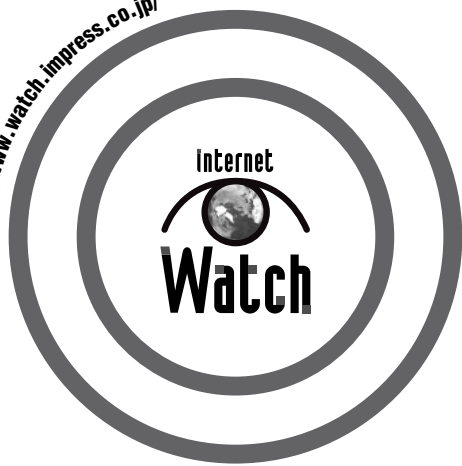
このインターネット版のほうは、発売日と同

独立、起業を強力にサポートしてくれる



時に雑誌とほぼ同数の情報が掲載される。その情報は、職種やエリア、フリーワードという条件で検索もできるようになっている。

こういったインターネットならではのサービスのほかにも、自分の会社を設立するときや自分の店を開業させるのに必要なさまざまなノウハウなども提供してくれる。かなりきめ細かく書かれているので、目指している人には非常に参考になる。



WATCHER'S

田中亜也子を選んだ
「引越し編」

webmaster@e-saloon.com
URL http://www.e-saloon.com/

春は引っ越しの季節です。分厚い情報誌をめくるよりもインターネットで便利に欲しい物件をゲットしよう。

YELLOW

PAGES

今月のWhat' new!!
Watcher's Yellow Page

ふおれんとらくらく部屋探し

http://www5.rnet.or.jp/FR/index-j.html

部屋探しの定番！豊富な物件と検索機能が便利



新居探しに苦労している人、不動産屋の営業時間に間に合わない人、不動産屋の前にある物件ファイルをいちいち閲覧するのが面倒な人は、「週刊ふおれんと」に掲載されている32,000件もの物件情報を無料提供しているこのサイトに立ち寄ってみよう。

基本的な条件からの検索はもちろん、ペット・女性限定・追い吹き風呂・フローリングなどこだわりの条件での部屋探しもできる。

でも、やっぱり地元の不動産で探したいという人のためには、不動産会社探しができるコーナーもある。また、沿線別家賃相場表や部屋探しに必要な法的基礎知識、トラブル対策などのアドバイスといった情報も載っている。

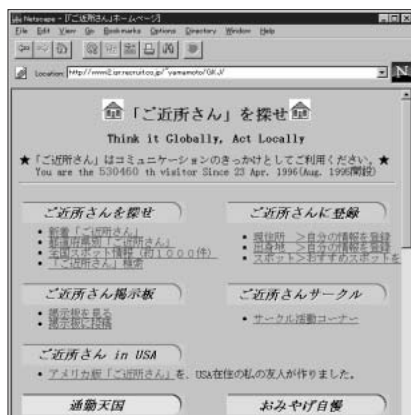
しかも、希望条件とメールアドレスなどを登録しておけばメールで物件リストを送付してくれるうれしいサービスもある。

(Watched by 田中亜也子)

「ご近所さん」を探せ

http://www2.isr.recruit.co.jp/~yamamoto/GKJ/

引っ越したら、まずは新しい街の情報を集めよう



新居が決まったら、近所にどんな人が住んでいるのが調べてみよう。都道府県を選択するとマップが表示されるので好きな場所をクリックすると登録済みのご近所さんの情報が表示される。ホームページを持っていけばリンクも張られている。また、「私書箱ボタン」を押すとその人にメッセージが送れるのだ。このサイトで全国のスポット情報をゲットしておけば、引越し後からまるで地元の人のように外出ができ

る。また、「通勤天国」では首都圏の混雑状況を路線別に掲載している。楽に通勤したい人は要チェックだ。

ふるさとが恋しくなったら出身地からの検索をおすすめする。きっと同郷のご近所さんが見つかるはず。里帰りの時には「都道府県別おみやげ自慢」で調べておいしい銘菓を持って帰ると喜ばれるだろう。

(Watched by 田中亜也子)

新居検索サイト

週刊 LM

http://www.lmn.co.jp/
「週刊 LM」に掲載の3,000から4,000の物件を、地域・路線・駅・間取り・家賃を指定して検索できる。阪神エリアの学校別物件検索もある。

阪急電鉄の不動産事業

http://www.hankyu.co.jp/hankyu/tosihonbu/
同社が分譲する500件以上のマンション・宅地の物件リスト、リフォームに関する Q & A、注文建築・土地活用などの情報を掲載している。

ハウプランニング

http://www.netweb.or.jp/housep/
上野・赤羽・大宮・浦和・高崎エリアなどを中心にアパート・マンションの部屋を検索できる。インターネットで見て契約をした人にはプレゼントも用意されている。

ハウスポート西沢

http://www.houseportoizumi.com/
このセゾングループの不動産仲介会社では、西武線沿線を中心に一戸建て・ファミリー向けの最新特選物件を紹介している。

アパアパ

http://www.apaman.co.jp/
物件を検索できるだけでなく、お部屋探し用語解説、下見のチェックポイント、契約や諸手続き、共同生活のマナー、地域ごとに異なる賃貸のしきたりなど初めての一人暮らしの人に役立つ情報がいろいろある。

Web-U

http://www.jsb.co.jp/
学生による学生のためのページ。学生マンション検索、学生下宿年鑑'97など全国から厳選したお部屋の情報を提供している。

三好不動産

http://www.beam.or.jp/MOS/
福岡市中心の物件を取り扱っている。「あんないくん」というフォームに入力するとメールで2万件近い物件から希望の条件の部屋を案内してくれる。

賃貸住宅データベース

http://www.esnet.co.jp/chintai/
近畿地区の賃貸住宅、ウイークリーマンション、店舗・事務所・貸倉庫などの物件のデータベース。気に入った物件があったら詳細画面の問い合わせ先に連絡しよう。

日本推命氣學會

http://www2.marinet.or.jp/~krinmu/
転居にあたって方角が気になる人、ここにある層で自分にとってプラスの影響のある方向を調べてロケーションを選んではどうだろうか。

運送業者サイト

アート引越センター

http://www.0123.co.jp/
予算や都合別のコース紹介、引越しアドバイス、チェックリストなどがある。見積り依頼時にインターネットで見たと言うとディスカウントが受けられる。

松本引越センター

http://www.win.or.jp/~upexj/matsumoto/
ゾウのマークでおなじみのこの会社。手間と予算別のコース、オプションサービス、テレビCMのコンセプトの紹介などがある。思わず就職したくなった人は求人情報もあるので見てみよう。

西濃運輸

http://www.seino.co.jp/
受付日と伝票番号を入力するだけで荷物の配達状況照会ができる便利なサービスをオンラインで提供。運送に関する情報提供だけでなく、ショッピングモールやセイノーコミュニティなど生活に密着した情報を提供するコーナーもある。

引越のサカイ

http://www.hikkoshi-sakai.co.jp/
あの愉快なCMのカラーがそのまま出ているサイトでは、サービスの紹介はもちろん、採用情報も「新人さんいらっしゃい」と明るい雰囲気でも掲載している。テレビCMの「ほんまかいな・そうかいな」のムービーをダウンロードしてみよう。

NIPPON EXPRESS USA

http://www.nttd.com/nittsu/
海外へ引越す人はここをのぞいてみよう。世界・北米のクリッカブルマップから最寄りの営業所を検索できる。問い合わせ、相談はメールでも受け付けている。

押入れ産業

http://www.oshiire.com/
押入1個分から3個分までのコンテナに入れて荷物を預かってくれる。質問などはメールでも対応。引越し先には持っていけないが保管しておきたい物がある人、荷物が増えて困っている人はご覧あれ。

名鉄運輸 Campus Cargo Special

http://www.cjn.or.jp/meitetsu/transport/cargo.html
学生のために、安価で引越しを手伝ってくれるサービスを行っている。家具・電化製品などの個数と現在地・引越し先を入力しオンラインで見積りも試算できる。

ベスト引越サービス

http://www.rapas.com/best/
引越しの準備、荷造り、チェックリスト、同社のサービスの料金表などのほか、フォーム入力による見積り依頼がある。インターネット価格はなんと2割引とトク。

日本テレホンセンター

http://plaza6.mbn.or.jp/~ntc/
簡単なフォームに書き込むだけでNTTマルチメディア電話帳に参加している不動産・引越し業者を知らせてくれる。業者選びの時間がない忙しい人におすすめ。

島村商工社

http://www.uni-net.or.jp/simamura/
事務所などの引越して要らなくなった大量の書類はここに依頼しよう。リサイクルしてくれる。

インテリアサイト

AXIS

http://www.axisinc.co.jp/
新しい住まいに新しいインテリアを購入予定の人はデザインのある生活を提案しているAXISのページを見てみよう。オンラインデザイン誌、クリエイターのメッセージも読める。

Delight

http://www.xanadu.or.jp/~delight/
1970年代にアメリカで流行したポップでオシャレなインテリアの複製版を販売している。モダンなお部屋を目指すなら立ち寄ってみよう。

5th Avenue マーケットプレイス

http://www.avenue5th.com/marketplace/
新しいお部屋のアクセントになりそうなインテリア・数物類・ポスター・テーブルウェアなどをバンクーバーからお届け。

東レWEB SITE

http://www.toray.co.jp/living/
壁・カーテン・カーペットなどをはじめとしたオリジナル性と快適性のあるインテリア空間を多彩に演出する商品を紹介。

アイシン

http://www.tsuchiura.com/aisinnet/interi01.htm
リフォームを計画の人のためのカーペット・壁紙・カーテンなどの案内、カーペットのダニ対策やハウスクリーニングに関する情報などが掲載されている。

お家の見張り番

http://www2.saganet.or.jp/usui/
自分でペンキ塗りを計画している人必見。家の場所に応じた必要な道具、塗り方、注意事項などのほかに換気扇の油やテープ跡の除去方法なども載っている。

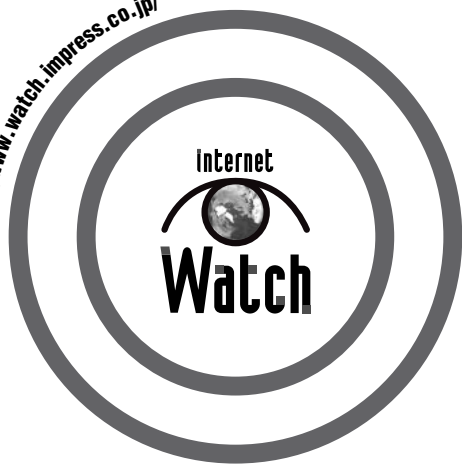
ハウスクリーニング

ダスキン

http://www.duskin.co.jp/town/town-index.html
シーズンごとのお掃除アドバイス、家庭用・業務用のお掃除マニュアルなどを掲載。お掃除に困ったときに個別に回答してくれるシステムもある。プロにおまかせしたいのならサービス紹介を見てみよう。

日本環境美化協会(ニートシステム)

http://www.threeweb.ad.jp/~neat/
せっかくの新居もゴキブリなどがいたらガッカリ。ここではゴキブリ・ネズミ・害虫辞典、クイズなどがある。新居に移る前にぜひ衛生環境を整えておこう。



WATCHER'S

ROKOが選んだ
「新製品編」

✉ roko@usa.net

インターネットならではの報道資料やオンラインカタログなど、オフィシャル情報のページを家電製品情報を中心に集めた。新生活の家電選びの参考にいかが？

YELLOW

PAGES

今月のWhat' new!!

Watcher's Yellow Page

日本アイ・ビー・エム株式会社

http://www.ibm.co.jp/

やさしさのコンセプトで幅広い対応している「こころWEB」は必見!



パーソナルコンピュータやホームオフィス用などカラーやデザイン面で家庭内使用を前提にした商品情報、ショックウェブを使ったシアター、アイデアパソコンコンテスト結果など各種イベント情報もある。

この中でも、特色ある製品情報としてぜひ伝えたいのが、「こころWEB」のページだ。これは香川大学教育学部中邑賢龍研究室を中心としたメンバーが作成した、障害を持つ人々の自



立支援機器に関するリソースブック情報を電子ページ化したものである。ここでは、機器開発でのケアポイントがあげられている。たとえば、音声合成による読み上げ、点字ピン・ディスプレイ（小さな突起が上下して点字の文字列を作り出す）、キーボードがうまく使えない場合の装置など、日本IBM以外の製品も写真を含めて数百ページに及びハード&ソフトが紹介されている。
(Watched by ROKO)

株式会社日立製作所

http://www.hitachi.co.jp/index-j.html

「この木なんの木」の最終ページはパノラマスクロール表示で圧巻



居間や寝室などの部屋の種類を選択しイラストで表示される電化製品をクリックすると製品一覧が表示される。住まいのどの場所にも日立の製品がそろっているのを実感させられるつくりのページだ。テレビもワイド・ハイビジョンと細かくカテゴリー分けがされ、節約できる電気代などがイラスト表示されるものもある。このほか、キーワードによる検索機能があり、情報を探すのには便利だ。



また「この木なんの木」のCMに使われている「日立の樹」がツアーガイド風に紹介され、バスの乗り降りから到着地までを、解説と写真で楽しむことができる。到着地では、全景をページ上でスクロールしながら360度途切れなく見ることができるのも面白いサービスだ。おまけに、クイックタイムでの映像や「日立の樹」CMの譜面もある。

(Watched by ROKO / T.Nakano)

【ア】

アイワ (<http://www.aiwa.com>)

<http://www.aiwa.com/Pressrel.htm>
ミニコンボ、ビデオデッキ、ホームシアター、アクセサリなどがある。

アルプス電気 (<http://www.alps.co.jp/>)

<http://www.alps.co.jp/new-j.htm>
インターネット対応テレビ電話システム「ViewPhonica」やパソコン周辺機器がある。

LG 電子ジャパン株式会社

(<http://www.lg-japan.com/cgi-bin/var/lgjapan/>)

<http://www.lg-japan.com/lg/goods/index1.html>
洗濯機、冷蔵庫、食器洗い乾燥機、テレビ、ビデオなどがある。商品が表組で一覧されていて見やすい。

オンキヨー株式会社 (<http://www.onkyo.co.jp/>)

http://www.onkyo.co.jp/nwpdct/nwpdct_j.html
スピーカーシステム、コンボ商品、パラボラステーションや、オーディオ技術説明のテクノセンターがある。

【カ】

カシオ計算機株式会社 (<http://www.casio.co.jp/casiomap.html>)

<http://www.casio.co.jp/productnews/>
パーソナルメディアのCASSIOPEIAの情報や、電子文具、時計、カーナビゲーション、漢字辞書機能を搭載した実務電卓などの情報がある。

京セラ株式会社 Kyocera (<http://www.kyocera.co.jp/index-j.html>)

<http://www.iijnet.or.jp/kyocera/product/index-j.html>
情報・通信機器、光学機器、ファインセラミックス技術、材料に関する情報、資料などがある。

株式会社ケンウッド (<http://www.kenwood.co.jp/jhome.html>)

http://www.kenwood.co.jp/j/whats_new.html
コンボなどのオーディオ製品、カーナビゲーション、カーステレオ、無線機などの情報がある。

【サ】

三洋電機株式会社 (<http://www.sanyo.co.jp>)

<http://www.sanyo.co.jp/koho/hypertext4/>
電話機「テ・ブ・ラコードるす」や、冷蔵庫、生ゴミ処理機、掃除機などの家電情報がある。4月から一部組織変更があり、ページ構成が変わるかもしれない。

シャープ株式会社 (<http://www.sharp.co.jp/>)

<http://www.sharp.co.jp/sc/gaiyou/news/news.html>
パソコン関連から除湿清浄機、MDプレーヤー、液晶デジタルビューカム、カラーザウルスなどの情報がある。

セイコーエプソン株式会社 (<http://www.epson.co.jp/wel>)

http://www.kenwood.co.jp/j/whats_new.html#come.htm
<http://www.epson.co.jp/epson/japanese/whatsnew/whatsnew.htm>
パソコン、プリンター、液晶プロジェクター、デジタルカメラなどの情報がある。変わったものでは、世界最小ロボットの資料も見ることができる。

ソニー株式会社 (<http://www.sony.co.jp/>)

<http://www.sony.co.jp/WhatsNew/index-j.html>
アンブ、DATデッキ、MD、コンピュータ、データディスクマン、テレビ、電話機などの情報がある。数年前の記事も読めるようになっているので、資料的価値もある。

【タ】

TDK 株式会社 (<http://www.tdk.co.jp/tjtop01/>)

<http://www.tdk.co.jp/tjba01/>
MDやCD-R、カセット、ビデオの記録媒体や、BS/CSアンテナ、加湿器、空気清浄機などがある。テープだけでなく、いろんな製品を作っているのには驚きだ。

株式会社東芝 (<http://www.toshiba.co.jp/>)

<http://www.toshiba.co.jp/about/press/>
パソコン関連、映像関連などカテゴリ別になった報道発表資料から、ビデオ、テレビ、CSチューナーなどの情報が得られる。

ティアック (<http://www.teac.co.jp/>)

<http://www.teac.co.jp/>
記録媒体、情報機器、業務用機器などの事業部別に構成されている。CD-R、PDプレーヤー、業務用オーディオなどがある。一部工事中あり。

【ナ】

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社

(<http://www.nehe.nec.co.jp/>)

http://www.nehe.nec.co.jp/press_s/index-s.htm
ワープロ、ゲーム、プレゼンテーション機器、業務用映像機器、照明器具などのハードと、ゲームやワープロなどのソフトウェア情報がある。

日本ビクター株式会社 (<http://www.jvc-victor.co.jp/>)

<http://www.jvc-victor.co.jp/new.html>
ビデオムービー、DVDプレーヤー、通信カラオケシステム、留守番電話、業務用機器などがある。DVDの購入を考えている人はのぞいてみよう。

株式会社ノーリツ (<http://www.noritz.co.jp/>)

<http://www.noritz.co.jp/news/news.html>
給湯器や空調、冷房機、システムキッチン、サニタリーなどの情報がある。ページ全体がカタログのような作りになっている。

【ハ】

パイオニア株式会社 (<http://www.pioneer.co.jp/index-j.html>)

<http://www.pioneer.co.jp/news/news-j.html>
ミニコンボ、ポータブルMD、カーステレオ、カーナビゲーション関連のものがある。オーディオ系の情報を集めているならアクセスしてみよう。

日立マクセル株式会社 (<http://www.maxell.co.jp/>)

<http://www.maxell.co.jp/products/>
DAT、MD、ビデオカセット、オープンリール、乾電池などの情報が充実している。どの製品もスベックが表になっているので、見やすい。

ブラザー工業 (<http://www1.brother.co.jp/brother2j.html>)

<http://www1.brother.co.jp/news/news.html>
トップページから製品一覧を選択する。ファクシミリ、家庭用ミシン、編み機などの製品情報がある。

【マ】

松下電器産業株式会社 (<http://www.panasonic.co.jp/panasonic-j.html>)

<http://www.panasonic.co.jp/corp/news/official.data/category.dir/jav.html>
AV機器、AVソフト関連のほかに、「特選品カタログ」が用意されている (<http://www.elint.co.jp/pana/>)。生活シーンに合ったカテゴリ分けがされているのは便利だ。

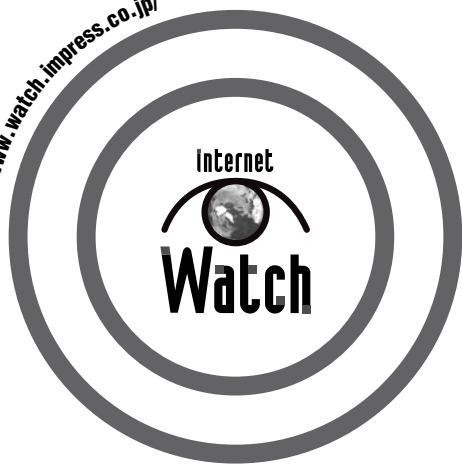
三菱電機株式会社 (<http://www.melco.co.jp/>)

<http://www.melco.co.jp/news/>
調理家電、エアコン、携帯情報機器などがある。商品概要が表でまとめてあって見やすい。「バーチャルショールーム」 (<http://www.melco.co.jp/vs/>) では、テキスト中心のもの、ショックウェーブを使ったシンプルなものなどが用意されている。

【ヤ】

ヤマハ株式会社 (<http://www.yamaha.co.jp/>)

<http://www.yamaha.co.jp/news/>
楽器、AVシアターシステム、ハンディカラオケなどがある。ページを開くと音楽が流れる。トップページからXG選択でソフトシンセのダウンロードサービスが可能。



WATCHER'S

Hiroyuki Et-OHが選んだ「ソフトウェア編」

✉ etoh@po.eis.or.jp

付き合うのも長いし、数もいっぱいあって困るのがソフトウェア。買ったり、使ったりする前には調べておくのが賢いやり方だ。

YELLOW

PAGES

今月のWhat' new!!
Watcher's Yellow Page

ソフトウェア評議会 ホームページ

http://www.cedge.co.jp/

市販のソフトを独自評価、購入前の参考に



ソフトウェアのサイトというと、一般にはオンラインソフトの情報サイトやデータライブラリーが多いが、このページでは、珍しく市販ソフトを紹介し、独自の評価を行っている。

市販ソフトは、カタログ索引、ジャンル別索引、目的別索引で引くことができる。カタログ索引ではアルファベット順に分類され、ソフトハウスのカタログ情報にリンクされている。ジャンル別索引、目的別索引でソフトを選択す

ると、それぞれの分野のソフトが5段階評価付きでリストアップされ、その分野でのおすすめソフトが一目瞭然に分かる。さらに、その分野のソフトの比較記事を読むこともできる。

ホームページ全体の更新頻度は高いが、ソフトによっては評価が遅れたり、また、全部のソフトを網羅しているわけでもない。評価自体も独断的なものなので、あくまでも購入前の参考にして欲しい。(Watched by Hiroyuki Et-OH)

VECTOR SOFTWARE PACK

http://www.vector.co.jp/

日本最大規模のソフトウェアサイト



VECTOR SOFTWARE PACKは、ベクター社が運営するオンライン・ソフトウェアサイトで、実に20,000ものソフトが登録されており、これはまさに日本最大規模だといえる。

トップページでOS別に分類される。OSの種類は、Macintosh、Windows、MS-DOSはもとより、OS/2、FM-TOWNS、X68000、UNIXなど、幅広いIOSのソフトが登録されている。OSを選択した後、さらにソフトのカテゴ

リーを選択すると、簡単な説明付きのソフト一覧が表示されて、ダウンロードできる。もちろんOSを指定してキーワードで検索することもできる。また、新着ソフト情報や、1週間のトップ10を集計したダウンロードランキング、ベクターがチョイスしたPICK UPなどのページがあり、人気ソフトやおすすめソフトが分かりやすい構成になっている。

(Watched by Hiroyuki Et-OH)

総合ソフトウェア情報サイト

PON(Personal-ware On The Net)

<http://www6.rnet.or.jp/npon/>
 リクルートが運営するサイトで、登録されている市販ソフトをキーワードやOSで検索してカタログを読むことができる。一部のソフトはデモ版がダウンロードできる。

BIGLOBE SoftPlaza HomePage

<http://softplaza.biglobe.or.jp/>
 BIGLOBE が運営するサイトで、Macintosh用やWindows用のインターネット関係などのソフトがカテゴリ別に分類されている。特に、Windows95用のデスクトップテーマが豊富。

Filez - Search 75M files and 1000s of servers for freeware, shareware, & commercial software

<http://www.filez.com/>
 ソフトウェアの検索サイト。5,000のFTPサイトに登録されている7,500万件のソフトウェアから、OSの種類やカテゴリ、キーワードで検索できる。

ZDNet Software Library - Exclusives

<http://www.hotfiles.com/exclusiv.html>
 米国のZiff-Davisが運営するライブラリー。Windows用とMacintosh用のソフトがカテゴリ別に分類されている。おすすめ度やダウンロード数が表示されているため、人気ソフトが分かりやすい。

shareware from shareware.com

<http://www.shareware.com/>
 CNETが運営するソフトウェア検索サイト。キーワードとOSで検索するQuickSearchや、and検索や登録日付指定、アーカイブ指定などができるPowerSearchなどがあ

BrowserWatch

<http://browserwatch.iworld.com/>
 ウェブブラウザ専門のソフトウェア情報およびデータのライブラリー。ブラウザ本体の評価や情報はもとより、プラグインやActive-Xコントロールがカテゴリ別に分類されている。

PartBank

<http://www.partbank.com/>
 OpenDoc、ActiveX、Java、plug-inソフトなど、コンポーネントに特化したソフトウェアライブラリー。それらのカテゴリやOS毎に分類されており、キーワード検索もできる。

Windows 関連サイト

Microsoft

<http://www.microsoft.co.jp/>
 マイクロソフト株式会社のホームページ。市販ソフトの最新情報はもとより、無料で配布している各種ソフトのリリース情報があり、ダウンロードもできる。

窓の杜

<http://www.forest.impress.co.jp/>
 インプレスが運営するWindows用のフリーウェア/シェアウェアのサイト。国内ものを中心にカテゴリ別に分類され、説明も分かりやすい。Windows用のソフトは、まずここで探してみよう。

Windows95.com - The Internet's Premiere Windows 95

<http://www.windows95.com/>
 Windows95のデスクトップ画面を模倣したページデザインで、カテゴリもWindows95のアイコンをクリックして選択する。

Stroud's Consummate Internet Apps List

<http://www.stroud.com/>
 Winsock対応のソフトウェアがカテゴリ別やアルファベット順に分類されている。それぞれに詳しいレビューやおすすめ度が付いている。

Win95J 祐基のホームページ

<http://www.yuuki.com/>
 Windows 95をカスタマイズするためのTipsやソフトウェアの情報が満載のサイト。初心者向けから上級者向けのコーナーまで、レベルに合わせて楽しめる。

Macintosh関係サイト

Apple Japan FTP Server

<http://www2.apple.co.jp/>
 Macintosh OSのアップデートや、アップル純正のユーティリティソフトの最新版情報の入手、ダウンロードができる。英語版も、米国サイトに遅れはするが登録されている。

Info-Mac Home Page

<http://www.pht.com/info-mac/info-macj/>
 Macintoshの世界最大のアーカイブ、Info-Macの日本語ホームページ。世界中のミラーサイトや検索サイトにリンクが貼ってあり、近くのサイトにアクセスしてダウンロードできる。

Version Tracker

<http://www.versiontracker.com/>
 市販ソフト、フリーウェア/シェアウェアなど、主要ソフトの最新バージョンを毎日リストアップしている。常に最新版を使いたいという人は毎日チェックしよう。

林檎の花

<http://bmsun.asahikawa-nct.ac.jp/~morikawa/apple.htm>
 Macintosh関係のソフトウェアをカテゴリ別に分類し、バージョンやフリーウェア/シェアウェア種別などの情報に簡単な説明が付いている。複数のダウンロード元から空いているところを選択できる。

お・NEW

<http://www.yk.rim.or.jp/~nchr/index4.shtml>
 Macintoshの最新ソフト情報を毎日掲載している。あくまでもソフトの到着情報だけで、分類や検索はできない。

MacShareWare.html

<http://ecs.fullerton.edu/~jperry/MacShareWare.html>
 科学・技術計算用のソフトウェアに特化したソライブラリー。化学/物理/天文/数学など、カテゴリ別に分類されている。

その他

Cool Tool of the Day...Not So Zany

<http://WWW.COOLTOOL.COM/noanimation.html>
 MacintoshとWindowsの「クールな」ソフトを毎日1つずつ、詳細な説明とともに紹介。しかし、長い英語の説明文を読むよりも、ソフトを入手して使ってみようほうが分かりやすい場合もある。

Norloff's OS/2 Shareware BBS & Web

<http://www.os2bbs.com/>
 OS/2のシェアウェアライブラリー。数多くのソフトが登録されているが、ほとんど説明が全く分かりにくい。

Newton Software

<http://www.inagaki.nuie.nagoya-u.ac.jp/newton/nagoya-u/>
 AppleのPDAであるNewton用のソフトウェアについて、名古屋大学で開発されたものを紹介している。特に日本語環境ソフトが充実している。

Hacker Dude-san's PILOT Page

<http://labo.virtualexpo.or.jp/~yamada/pilot.html>
 U.S.Roboticsの超小型PDAであるPilotの情報。山田達司氏が開発した日本語化ソフト「J-OS」などの日本語ソフトがある。

WindowsCE Software Main Page

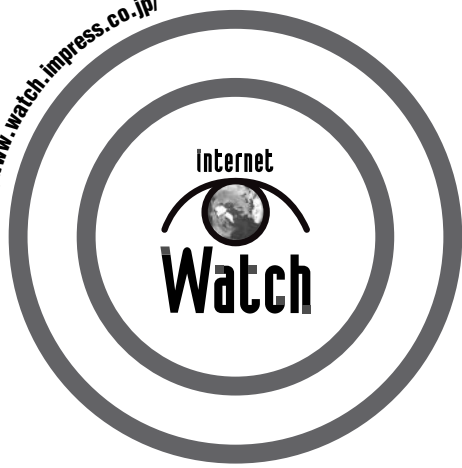
http://www.asahi-net.or.jp/~HLIE-ITU/wince_j.htm
 WindowsCE関係のソフトウェア情報サイト。伊藤栄一郎氏が開発した日本語ビューアーなどがダウンロードできる。

Welcome to JLUG Home Page

<http://www.linux.or.jp/>
 Japan Linux Users Group (JLUG) のホームページ。最新カーネル2.0の情報やメンバーリストの案内、カテゴリ分類されたソフトウェア情報サイトへのリンクなどがある。

The FreeBSD Project (Japan)

<http://www.jp.freebsd.org/>
 FreeBSDの日本の総本山、Japan FreeBSD User's Groupのホームページ。Q&Aやハンドブック、豊富なリンクなど、FreeBSDの情報が満載。



WATCHER'S

小林千寿(ちびあゆ)が選んだ「電子メール情報サービス編」
✉ chibiayu@sag.bekkoame.or.jp
InternetWatchが、このメディアの火付け役になった「電子メール情報サービス」やっばり毎日届けてくれるところが大きな魅力だ。

YELLOW

PAGES

今月のWhat' new!!
Watcher's Yellow Page

TidBITS 日本語版

http://www.axes.co.jp/TidBITS-J/TidBITS-J.html

Macintoshの最新情報
が毎日届く!



Macintoshユーザーなら必見のメール新聞がTidBITSである。世界46か国に10万人の読者をもっている。このTidBITSの考案者であるAdam & Tonya Engstが毎週発行している英語版を、ボランティアスタッフが翻訳して日本語版を発行している。日本では入手しにくいアメリカの製品情報や便利なソフト情報などMacintoshに関する多くの情報が掲載されている。

このTidBITSは「人々から人々へ情報を自由

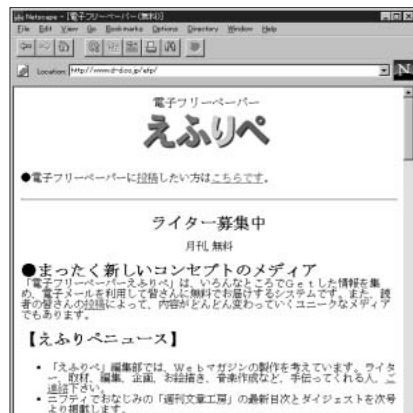
に」というコンセプトのもと、各記事、レビュー、特別寄稿などの投稿も「主観的に、しかしフェアに」のポリシーに合致していれば歓迎している。心意気のある読者は投稿してみよう。

実際の入手方法はWebサイトで購読登録をしておけば毎週無料でメールが送られてくるほか、Webサイト上から最新号を見たり、過去の記事を探すことや記事をコピーすることもできる。
(Watched By 小林千寿)

えふりぺ

http://www.d-d.co.jp/efp/

エッセイから技術系の記事まで、幅広いジャンルがウリ



コラム、随筆、詩、随想録、エッセイなどといった読み物的なものから、メディア情報、コンピュータ言語、コンピュータ言語といった技術的なものまで、幅広く、そしてかなりの量を無料で配信している。あまりパソコンに詳しくない人でも、楽しく読めるように構成されている。たとえば「おいしい海産物の食べ方」といったような記事もあれば、「イギリス人とフランス人」といったような随想録のようなものもある。

また、技術的なことは「ネットワークの妖怪報告」といった形で興味が出るような紹介をしている。また、「今のようなWebサイトが興味をもたれているか?」や「突撃! 注目サイト・インタビュー」など、コンテンツ作成を考えると興味深いレポートも掲載されている。

この「えふりぺ」は毎号内容が洗練されているので、今後にもっと期待したい。
(Watched By 小林千寿)

ビジネス系メール情報

<速報> 株式&企業情報

http://www.isite.or.jp/ROUND/round.html
店頭公開入札情報や裏情報、市場の噂や銘柄情報など証券投資の参考となる情報を毎日昼と夜に配信している。Web サイトでサンプルを見ることができる。購読料は1か月1,500円。

Infostand

http://www.c-creators.co.jp/infostand/
会員登録後に読売新聞速報や日刊工業新聞など、ビジネスに参考になる情報をいくつかに分けて配信している。年間会費は2,200円。

エクソンシャスオンライン

http://www.isite.or.jp/JMAR/
「遊」「ビジネス」「生活」「今週の特集」のコーナーで新製品・新サービスなどの情報をHTML形式で配信している。購読料は月500円。

大阪商工会議所 電子メール配信サービス

http://www.osaka-cci.go.jp/mail/2.html
大阪商工会議所の会員企業による新製品発表やイベントの開催などの各種情報を配信している。現在試験的に運用されており、購読料は無料。

Syun Morning Mail Service

http://www.syun.infonoc.or.jp/smsms/
“今日”を考えるうえで参考になる情報紙。天気予報や運勢、今日は何の日などといった情報を毎朝無料で配信している。

エンターテインメント系情報

Daily BUSTERS NEWS 「GAME NEWS」

http://www.busters.or.jp/news/game/
家庭用ゲーム機からアーケードまで、新作やイベント情報、ランキングなどの最新情報を配信している。購読料は1か月500円。

Game Japan Xpress

http://www.rcp.co.jp/recca/
あらゆるゲーム関連情報をカバーするGame Japanのニュースサービス。HOT RELEASE や RANKING など盛りだくさんの情報を無料で配信している。

JIPANG

http://www.999.com/jipang/guide/
芸能ニュースやシングルCD やアルバムランキング、新譜情報など、音楽の最新情報を提供するサービス。購読料は6か月2,000円。

Jmail メーリングサービス

http://www.jmail.com/
趣味・好みをあらかじめ登録しておく、該当する項目の雑誌、CD、イベント情報など幅広いエンターテインメント情報を無料で配信している。

旺角明星便利店 電子メール新聞「明星ニュース」

http://svr1.hkisl.net/geinou/news.html
日本では入手しにくい香港芸能界の三面記事や映画情報、香港アイドル追っかけ情報などを日本語で配信している。購読料は6か月3,980円。

週間URL通信

http://www.ijinet.or.jp/car/press.html
各カテゴリー別にWebサイトの紹介と季節や時事に応じた企画Webサイトの紹介を無料で配信している。

FIRST NEWS

http://www.firstnews.com/
週刊ホームページ情報メールのファーストニュース。現在は18カテゴリーに分類して、毎週100件以上のWebサイトを1行のコメントを付けて無料で紹介している。

TRC新刊案内ML

http://www.trc.co.jp/trc-japa/
出版流通、図書館、書店などの話題や国内新刊書籍を網羅しているの週刊新刊案内などを無料で提供している。

メールメディア

http://www.so-net.or.jp/MailMedia/
有名・無名のいろんな人の日々感じたことの手紙を購読できる。この手紙が毎月10本送られてくる。Webサイトでライターの文書サンプルを見ることができる。10本500円。

とくとくページ新着情報

http://tokutoku.com/
だれもが一度は聞いたことがあると思われる「とくとくページ」。この新着情報がWebサイトに登録されるたびに電子メールで知らせてくれる。料金は無料。

コンピュータ情報

PC Watch メールサービス

http://www.watch.impress.co.jp/pc/
コンピュータ関連の新製品情報や関連書籍のランキング、SIMM 価格調査などのパソコンユーザー必見の市場動向をはじめ、イベントレポートなどタイムリーで信頼できる情報を毎日届けてくれる。購読料は6か月1,800円。

INTERNET Watch メールサービス

http://www.watch.impress.co.jp/internet/
国内外のインターネットに関連するニュースを毎日届けている。ネットサーフィンの人であるWatcherも情報提供している。2月からWebサイトのWebzine化も行われ、内容もパワーアップしている。購読料は6か月1,800円。

PC WEEK WIRE

http://www.softbank.co.jp/pcweek/wire/
パソコン業界の最新情報を提供している電子メール新聞。ホームページでメールサンプルを見ることができる。年間購読料は6,240円。

Macintosh WIRE

http://www.softbank.co.jp/sbnet/macwire/
このところ何かと話題が多いMacintoshの最新情報を毎日届けてくれるMacintosh WIRE。MAC WORDLD EXPO/Tokyoの初日である2月19日がプレ創刊なので、内容もかなり濃いものとなっている。国内外のマック情報源として大いに期待したい。現在はプレ創刊につき無料。

Daily BUSTERS NEWS 「PC NEWS」

http://www.busters.or.jp/news/pc/
パソコン本体から周辺機器、ソフトまで、最新情報を提供している。Webサイトで当日のトピックスやメールサンプルを見ることができる。購読料は1か月500円。

Newsbytes 日本語版 「NBJ-Pro」

http://www.at-m.or.jp/~nbj/sub.html
海外のコンピュータ、マルチメディア、テレコム業界のニュースを、即日本語に翻訳後電子メールで配信している。ホームページでは購読申込みやメールサンプルがある。年間購読料は19,800円。

Newsbytes DAILY INDEX 「Free-NBJ」

http://www.at-m.or.jp/~nbj/daily.html
Newsbytes 日本語版「NBJ-Pro」が抜粋した記事を無料で配信してくれる。

BizTech 電子メール配信サービス

http://bizmail.nikkeibp.co.jp:82/biztech.html
日経BP社で提供するWebサイトのヘッドラインニュースや抄録を無料で配信してくれる。

netn@vi Mail Service

http://bizmail.nikkeibp.co.jp:82/netnavi.html
日経BP社の月刊誌である日経ネットナビ編集部に来たばかりのホットニュースや誌面では伝えきれないはみ出し情報などを月の中旬と月末に無料配信している。

Jam Jam Daily Mail

http://dm.mainichi.co.jp/
インターネットやマルチメディア情報を中心に最新ニュースを配信している。また毎日新聞の朝夕刊にあたるダイジェストも掲載されている。購読料は6か月3,000円。

NIKKEI MAIL-Cyber

http://www.nikkei.co.jp/business/stat/email/
インターネットやパソコン関連のニュースを中心に日本経済新聞社からの情報を配信している。購読料は6か月3,000円。

日刊医療福祉新聞 (I.M.N)

http://city.hokkai.or.jp/~medics/
日項目にする機会が少ない医療福祉関係の情報が満載の日刊医療福祉新聞。一般読者向けと医療関係者向けとに分けて掲載している。2週間を経過した情報は無料公開されている。購読料は6か月3,000円。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp